



子育てを支援します

橋上化に向けた基本構想を策定
します。

【主な事業と予算額】

- ◆くだもの王国おかやま確立事業……………1597万円
- ◆新規作物ブランド化整備促進事業……………1975万円
- ◆単市土地改良事業……………3852万円
- ◆林道整備事業……………1億3776万円
- ◆山城サミット開催事業……………1000万円
- ◆神原荘改築事業……………

- ……………1495万円
- ◆うかん常山公園施設整備事業……………1617万円
- ◆地域IT推進事業（ケーブルテレビ整備のための施設設
計）……………3673万円
- ◆市道改良舗装……………10億6895万円
- ◆都市計画街路整備事業……………1億7611万円
- ◆備中高梁駅橋上化整備事業……………241万円

安心して健やかに暮らせる
まちづくり

生涯にわたる健康づくりを進めるため、一次予防を目的とした健康づくり教室等を開催するほか、医療構造改革の一環として医療保険者に義務付けられた特定健診・特定保健指導を行います。

医療対策としては、公立の病院、診療所を中心に地域医療の充実を図ります。また、今年度から始まる後期高齢者医療制度への円滑な移行に努めます。
高齢者の介護予防のためのミニデイサービスの実施や市健康増進施設の利用に対する助成

の交付を行います。
少子化対策・子育て支援対策として、安心して子どもを生み育てられるよう、乳幼児等医療費支給の小学6年生までの拡充（現行小学3年生）や妊婦健診無料券交付回数数の拡充（2回から5回）、小学校での放課後学童保育個所の拡充を行うほか、新たに乳幼児ふれあいサロンを開設して育児へのサポートを行います。また、不妊症治療の医療費助成、市立保育園での延長保育、子育て支援センターでの子育て相談や情報提供、ファミリーサポート事業などを引き続き実施し、子どもたちの健全育成と保護者が安心して働ける環境づくりを行います。

介護保険制度については、地域包括支援センターを中心とした適切な運営によるサービスの向上を図ります。
障害者支援制度については、行政としての的確な対応に努め、福祉移送サービスや人工透析者への交通費などの助成を行うほか、障害者自立支援法に基づく総合的な障害者サービスの提供を行います。

消防施設整備では、特殊化学消防ポンプ自動車の更新を行うなど、消防・救急・救助体制の充実を図ります。

【主な事業と予算額】

- ◆乳幼児等医療費支給事業……………7814万円
- ◆母子保健事業（乳幼児健診・妊婦健診等）……………1894万円
- ◆地域医療対策事業……………1億2795万円
- ◆成羽病院改築事業……………5574万円
- ◆川上診療所施設等整備事業……………4597万円
- ◆特定健診・介護予防健診事業……………2918万円
- ◆放課後児童健全育成事業……………5705万円
- ◆子育て支援対策事業……………518万円
- ◆後期高齢者医療制度（一般会計負担分）……………4億7282万円
- ◆外出支援サービス事業……………2070万円
- ◆健やか高齢者生きがい支援事業……………3009万円
- ◆消防施設整備整備事業……………6567万円



多目的グラウンド(サッカー場) 予定地(松原町神原)

**生活の質の向上を目指した
まちづくり**

水道施設整備では、成羽・川合・備中北部簡易水道の区域拡張、施設改良等の整備を行います。上水道事業では、大瀬地区への配水管等の整備を引き続き行います。

下水道施設整備では、汚水対策として、処理場の水処理施設・設備の改築工事、津川地区・大瀬地区の整備、合併処理浄化槽の設置を引き続き行います。ま

た、雨水対策として引き続き松前雨水幹線の改築を行います。

住環境の整備では、上谷第2住宅の建設を行うほか、ストック改善計画に基づき、惣田住宅の改修整備や既存住宅の改修により、居住環境の向上を図ります。生活交通体系の整備として、生活福祉バス・乗合タクシーの運行、75歳以上の高齢者へのバス・タクシー券助成を行います。

【主な事業と予算額】

- ◆簡易水道改良事業
……………2億5138万円
- ◆下水道施設整備事業
……………1億6106万円
- ◆浄化槽整備事業(個人型・市町村型) ……7038万円
- ◆上谷第2住宅建設事業
……………1億5015万円
- ◆住宅ストック改善事業
……………2307万円

**新しい文化の創造と
人を育むまちづくり**

教育の振興では、モデル事業として、新たに市内3カ所で小学校や公民館などを活用した放課後子ども教室や理科支援員の

配置を行います。障害児支援として、19年度から配置した特別支援員を4人から8人に拡充し、特別支援教育の充実を図ります。また、幼稚園・小学校・中学校での遠距離通学費の全額助成を行い、通学費の負担軽減を図ります。

学校施設整備では、松原小学校舎・体育館、中井小学校体育館の耐震補強工事、成羽小学校へのエレベーター設置、松原と富家小学校のプール改修、川面幼稚園園舎の改修を行うほか、川上小学校校舎の耐震設計、富家小学校体育館の耐震診断を行います。

文化財等の保存活用では、備中松山城「下太鼓の丸跡」石垣等の改修、吹屋伝建家屋の保存修理、町並み保存整備助成を引き続き行います。

スポーツの振興では、スポーツ振興計画等に基づき、市民の生涯スポーツの振興を図ります。また、新たな施設整備として、神原スポーツ公園のサッカー場として使用可能な多目的グラウンド(人工芝)整備や、うかん農村公園多目的グラウンド

のリニューアルを行います。学園文化都市づくりの推進では、学園文化都市づくり協議会を中心とした学生と市民との交流事業を引き続き行うほか、留学生への支援策の拡充や産学官連携推進事業のさらなる強化・拡充を図ります。

【主な事業と予算額】

- ◆特別支援教育推進事業
……………838万円
- ◆預かり保育事業 ……907万円
- ◆遠距離通学事業(スクールバス・遠距離通学費助成)
……………6154万円
- ◆小学校施設整備事業
……………1億703万円
- ◆幼稚園施設整備事業
……………1170万円
- ◆町並み保存整備事業
……………1362万円
- ◆史跡備中松山城跡石垣等整備事業
……………1723万円
- ◆吹屋伝建家屋保存事業
……………4605万円
- ◆文化振興基金運営事業
……………1086万円
- ◆美術館・文化センター特別展・文化事業 ……6258万円